

株式会社ユーシン精機

2016年3月期第2四半期

決算説明会

代表取締役社長 小谷眞由美

2015年11月6日

東証第一部 証券コード6482

本資料には、業績に関する将来予測の記述が含まれております。これらの記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化等により、実際の業績とは異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は財務情報、経営情報等の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資を勧誘するものではありません。



会社概要

社 名 株式会社ユーシン精機

代 表 者 代表取締役社長 小谷 眞由美

設 立 1973年10月

資 本 金 19億8,566万円

社 員 数 641人(2015年9月末現在、連結)

連結売上高 178億円(2015年3月期)

上 場 東証第一部

証券コード 6482

売 買 単 位 100株



製品ラインアップ(1)

取出ロボット HSAシリーズ 〈トラハ・ースタイプ〉〉 RCシリーズ 〈トラハ・ースタイプ〉〉 〈トラハ・ースタイプ〉〉 Nation HST-500 100 MST-500 1







HOPシリーズ 〈スイング・タイプ〉〉 〈竪型



DRDシリーズ 〈サイト・エントリータイプ〉〉 (光テ・ィスク専用)





SXCシリーズ 〈サイト・エントリータイプ[°]〉



製品ラインアップ(2)

売上構成比

特注機

フレキシフ・ル モシ・ュールストッカ





パレタイシングロボット

2016年3月期第2四半期









部品・保守サービス









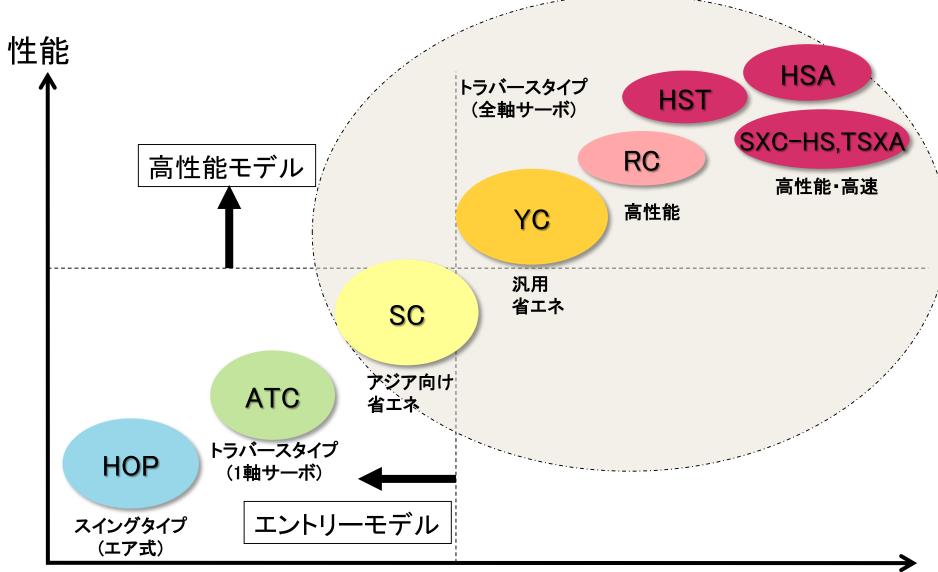




2016年3月期第2四半期



取出ロボットの性能と価格





当社の特徴

- 理念•方針
- ユーザーの要望に応えるものづくり
- > 新しい分野への挑戦
- グローバル展開
- > 海外売上比率の高さ
- 業界一のグローバルな拠点網
- 顧客からの支持
- 営業、サービスのレスポンスの良さ
- > 納期厳守による信用力

- 安定した 財務体質
- ▶ 設備を最小限にしたファブレス経営
- ★ 無借金経営





2016年3月期上期実績と通期予想

	2016	6/3上期(実	績)	2016/3通期(予想)			
	金額	比率	伸び率*	金額	比率	伸び率*	
売上高	百万円 9,919	% 100.0	20.0	百万 円 20,000	100.0	% 12.4	
売上総利益	4,166	42.0	22.6	8,250	41.3	13.4	
営業利益	1,502	15.1	35.1	3,000	15.0	30.2	
経常利益	1,444	14.6	17.9	3,000	15.0	18.0	
当期純利益	1,014	10.2	28.0	2,100	10.5	24.7	

*対前年上期増減率

*対前年通期増減率

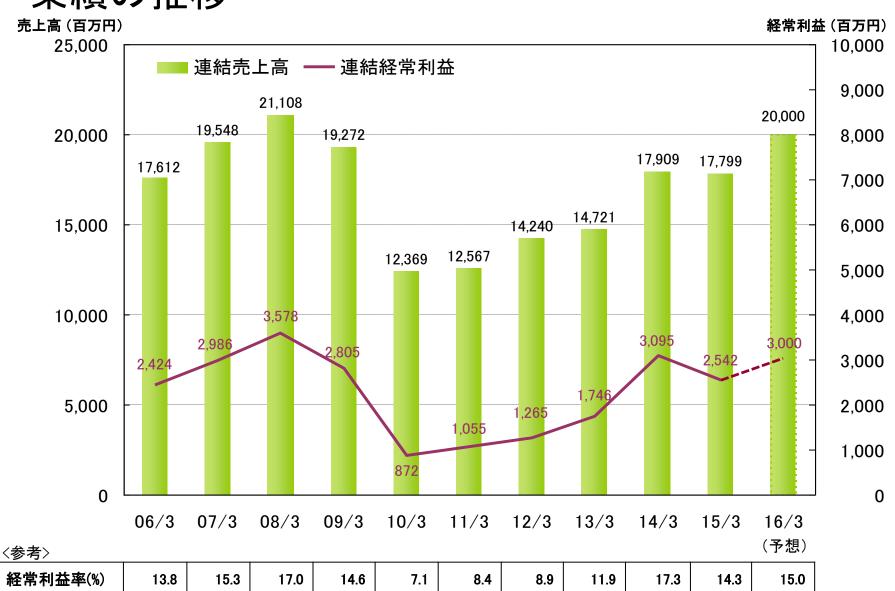


上期実績の要因、通期予想の前提

	2016/3上期(実績)	2016/3通期(予想)
	▶ 前年同期比20.0%増の9,919百万円	
売上高	 取出ロボットは前期比 17.2%増 主力取出ロボットの販売が拡大 海外における複数の大口案件 特注機は前期比 56.9%増 国内外での復調 	 取出ロボットは販売数量確保 北米の自動車関連堅調 中国・東南アジアの減速懸念 特注機は増加 さらなる自動化ニーズの取り込み 医療及び電子機器関係の売上計上
営業利益	前年同期比35.1%増の1,502百万円取出ロボットの収益性向上と販売数量効果が利益に貢献継続的なコストダウンと中国調達により収益性が向上	・主力機種の収益性向上による利益確保 ・継続的なコストダウンと経費削減の推進

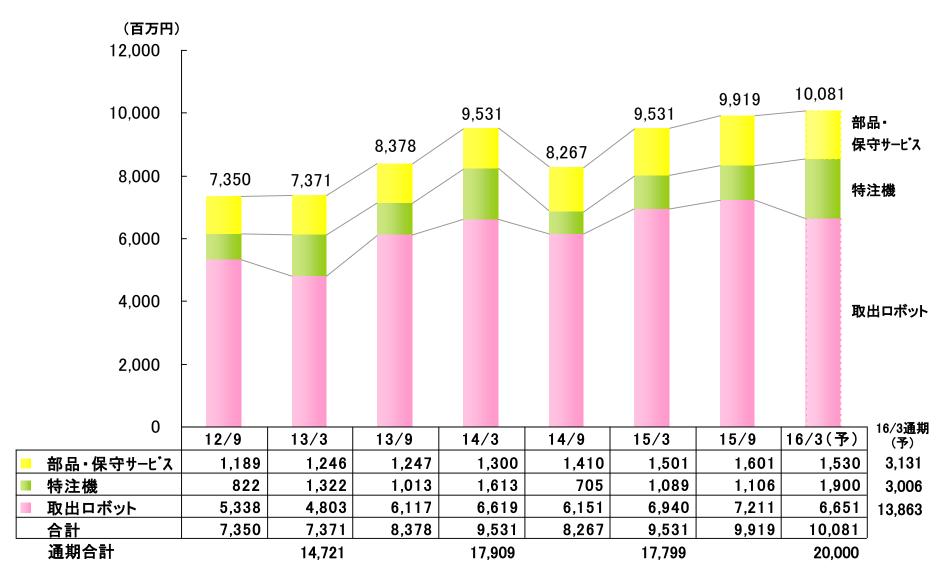


業績の推移



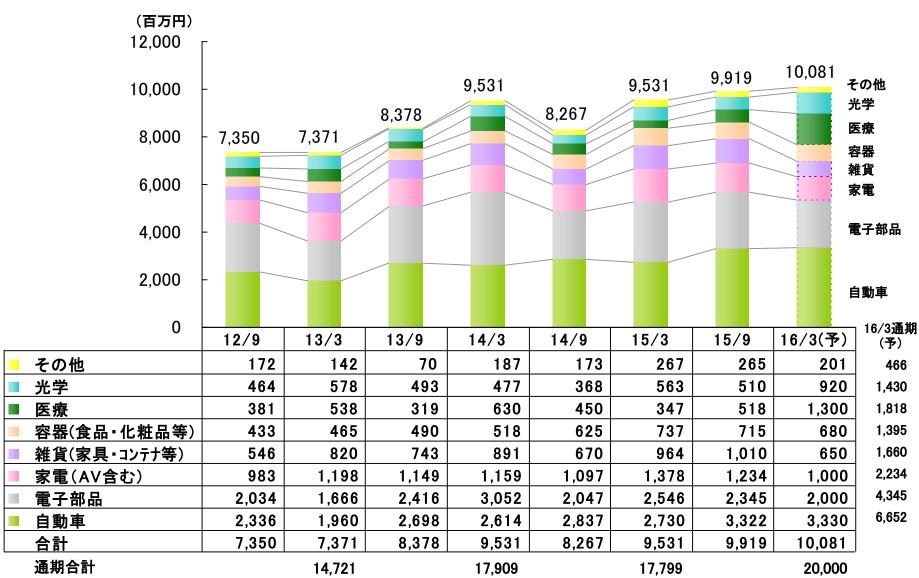


品目別売上高(半期毎)



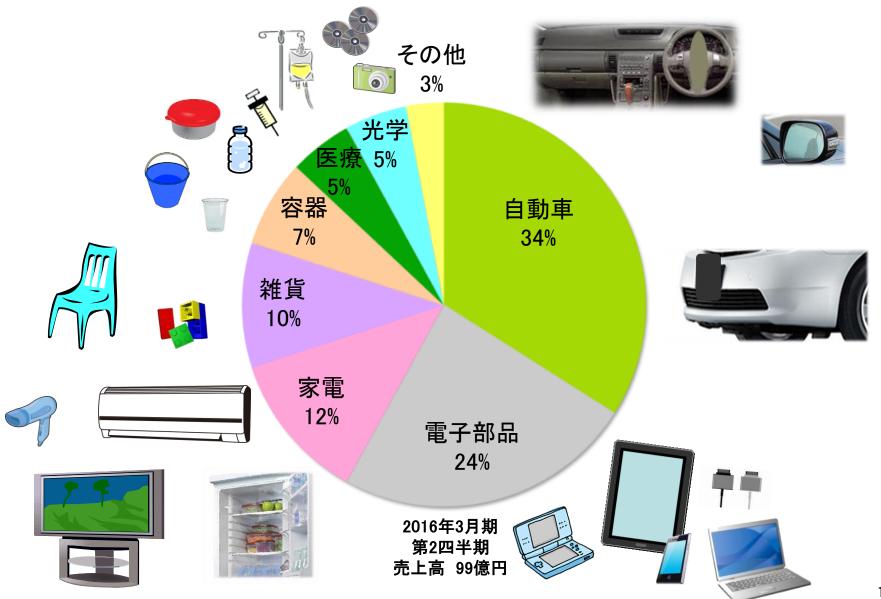


業種別売上高(半期毎)



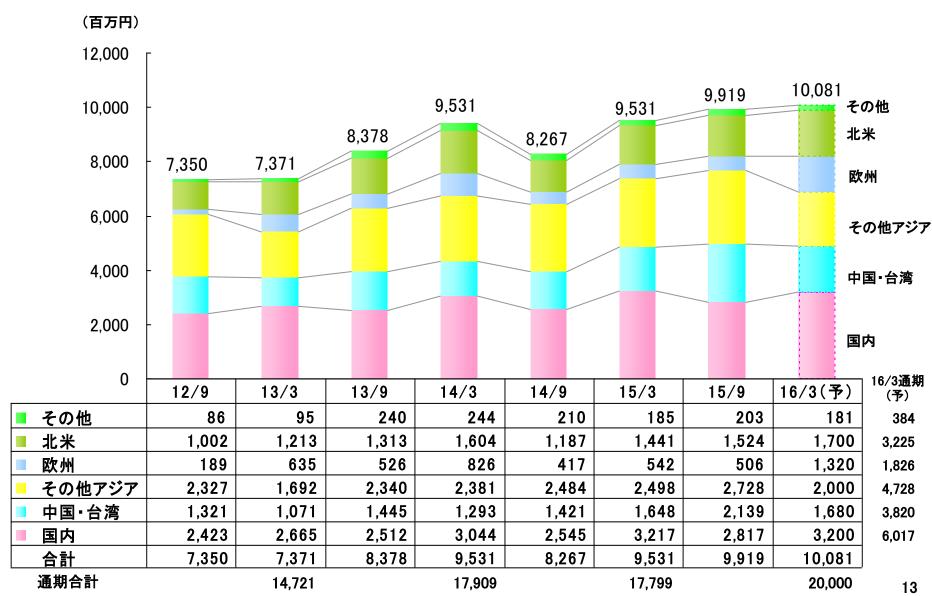


業種別売上高構成





地域別売上高(半期毎)





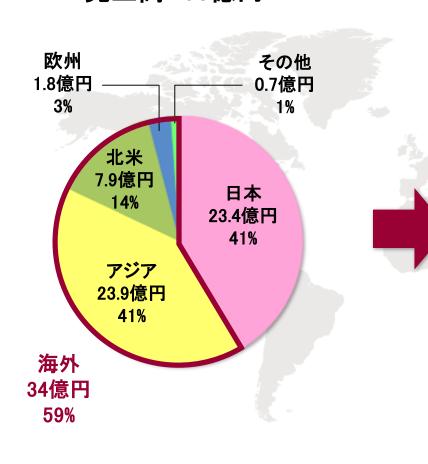
グローバルネットワーク



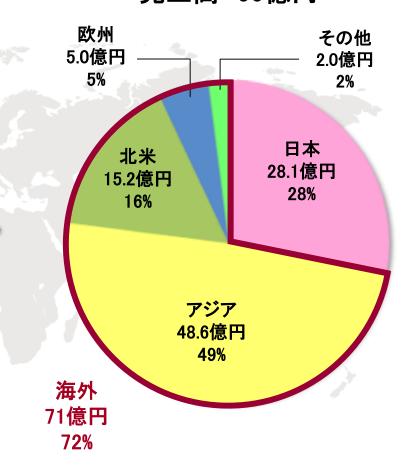


海外売上高の拡大

2011年3月期第2四半期 売上高 58億円



2016年3月期第2四半期 売上高 99億円





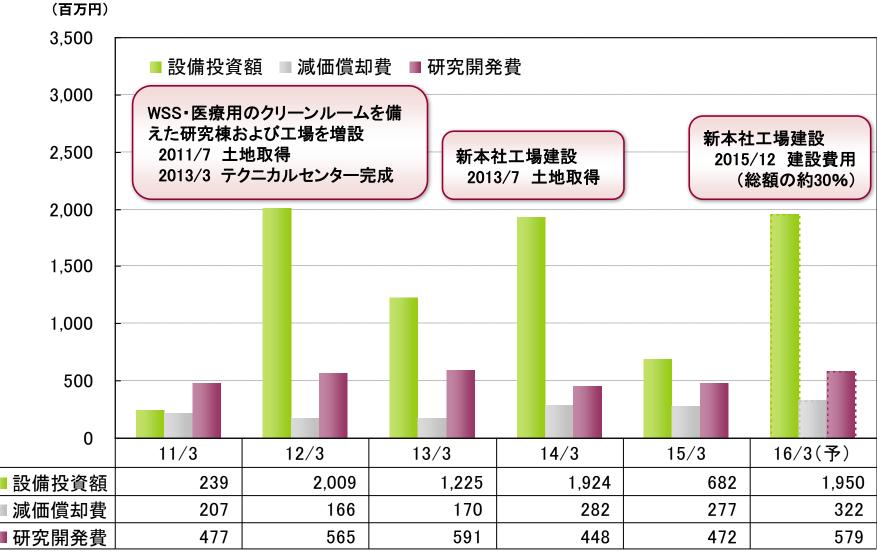
子会社の業績の推移

(百万円)

国 名	設立	当社 出資 比率	2013/12			2015/3			2016/3(見込み)		
	時期		売上高	営業 利益	当期 利益	売上高	営業 利益	当期 利益	売上高	営業 利益	当期 利益
韓国	2000.10	100.0%	1,759	270	286	1,874	259	258	2,091	328	258
台 湾	2001. 7	100.0%	109	19	8	102	15	7	102	15	11
中国(上海)	2007. 2	100.0%	866	17	15	995	- 5	-2	1,149	13	10
中国(深圳)	2004. 4	100.0%	767	26	18	910	43	33	1,250	75	55
ベトナム	2014. 2	100.0%	_	-	_	39	-2	-4	67	6	4
インドネシア	2012.11	99.0%	90	34	32	153	21	12	140	2	0
マレーシア	2001. 5	100.0%	187	25	22	283	41	27	160	5	1
タイランド	2001. 8	49.0%	851	119	115	992	145	136	1,039	178	143
インド	2007. 8	95.0%	28	1	0	26	0	-1	36	1	1
イギリス	2004. 3	95.6%	626	94	73	638	73	47	1,493	74	56
アメリカ	1988.10	100.0%	2,827	464	248	2,789	274	189	3,150	350	200
中国(広州)	2008. 9	100.0%	1,129	214	235	1,271	273	244	1,400	330	240

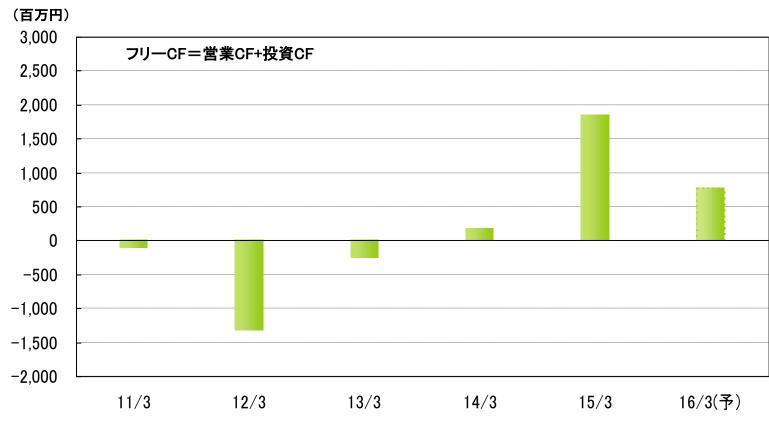


設備投資、減価償却費、研究開発費





キャッシュ・フローの推移



◆営業、投資、財務キャッシュ・フローの推移

(百万円)

	11/3	12/3	13/3	14/3	15/3	16/3(予)
営業CF	149	584	520	2,575	2,104	2,760
投資CF	△254	△1920	△781	△2,389	△256	△1,980
財務CF	△174	△409	△351	△569	△560	△670



中期経営目標

2019年3月期

▶連結売上高: 300億円以上

▶連結経常利益:50億円以上

▶経常利益率: 15%以上

➤ EPS: 150円以上

2015年3月期

▶連結売上高: 178億円

▶連結経常利益: 25億円

▶経常利益率: 14%

➤ EPS: 96円

戦略④ 新規事業への積極展開

戦略③ 人材育成

戦略② グローバル展開の更なる強化

戦略① 商品力の強化



中期経営目標





戦略①: 商品力の強化(1)

- ▶ 京都大学と共同開発した<u>最適設計</u>によるハイサイクル取出ロボットの進化
- ▶ 軽量化、高速化、省エネ性を追求





2011年度

日本機械学会賞(技術)受賞! K2013(ドイツ)で世界最速の 取出しタイム0.27秒を達成! 2012年度 優秀省エネルギー機器表彰制度 日本機械工業連合会会長賞受賞!



戦略①: 商品力の強化(2)

取出ロボット各シリーズのラインアップを順次拡充

最適設計を取り入れた新型ハイサイクル取出ロボットHST-600(大型機)



V-HOPシリーズの 前後2段タイプ

〈V-HOPシリーズ〉

2015年4月発売



SXCシリーズの 超高速タイプ

〈SXC-HSYシリーズ〉

2015年9月発売





戦略②:グローバル展開力の更なる強化

- ▶ ユーザーの世界展開に対応
- ターゲットは各国トップクラスの企業
- ▶ 世界の主要地域に拠点を配備
- グローバル人材の積極採用



戦略③:人材育成

- 大阪大学との共同研究によるプロダクトデザインなどの高度な技術を 持つ設計者を育成
- 各種研修の実施 上級テクノスクール技術研修、マネジメント研修、海外トレーニー制度
- > 当社設計規格を用いた技術の見える化



戦略4:新規事業への積極展開

- > 新卒・中途技術者の積極採用(特に博士号取得者)
- 2013年3月 テクニカルセンター完成 クリーンルーム対応、研究施設を併設 新規大型案件に対応可 ⇒医療関連等の新規事業で積極稼働中

土 地:10,850㎡

延床面積: 9,577㎡





2016年末に本社工場竣工・移転

- ▶ 連結売上高300億円(2019年3月期)を達成するための工場の建設
- ▶ 業務改善、効率化によって会社全体のコストを低減し、収益性を向上



土地: 20,597㎡、延床面積: 20,068㎡



2015年9月アメリカ子会社拡張工事竣工

アメリカ子会社 Yushin America, Inc. アメリカ合衆国ロードアイランド州



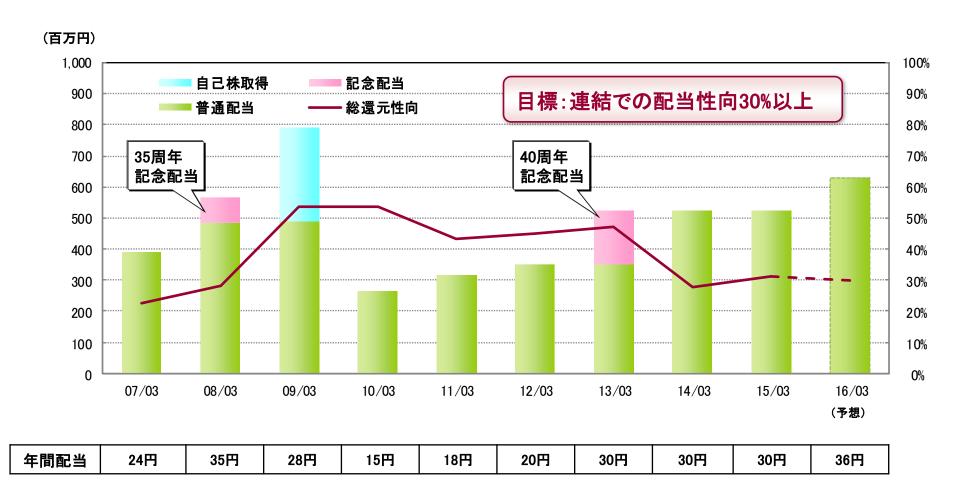
2015年9月25日 工場拡張オープニング式典

YOUR GLOBAL PARTNER

左から、クランストン市アラン・W・フォン市長、小谷社長、 ロードアイランド州上院議員ジャック・リード議員、 全米プラスチック工業会(SPI)ウィリアム R.カルトー会長



株主還元策



Heartful Technology Yushin

株式会社ユーシン精機

問合せ先 : 株式会社ユーシン精機 経営企画室

(Tel.) 075-933-9555 (E-mail) irinfo@kyo.ype.co.jp

www.ype.co.jp

注意事項:

本資料には、業績に関する将来予測の記述が含まれております。これらの記述は、将来の 業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営 環境の変化等により、実際の業績とは異なる可能性があることにご留意ください。

又、本資料は財務情報、経営情報等の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価 証券への投資を勧誘するものではありません。

本資料の転載はご遠慮下さい。